



9) 絵本の学校 Part.1

講座内容

前回の講座では、絵本が子どもだけのものではなく、大人も楽しめるものであること、表現のジャンルの一つであることをお伝えしました。絵本の定義がそのように変化した結果、内容としてはむしろ大人向けの絵本も増えてきました。とはいえ、絵本のメインの読者（読んでもらってですが）は子どもたちです。絵本を読んでもらうことを通して、子どもたちは様々な力を育んでいます。今回は、子どもと絵本について、なぜ絵本が重要か、子どもの絵本の歴史、絵本の選び方、手渡し方を中心にお話ししたいと考えております。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
白根 恵子 佐賀女子短期大学 名誉教授	6月4日～6月25日 毎週火曜日 14:00-15:30	一般 24名	一般4,000円 (全4回分)	5月21日(火) 必着

講座責任者：西南コミュニティーセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	6月4日(火)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	6月4日(火)	子どもにとって、絵本とは何か	佐賀女子短期大学 名誉教授 白根 恵子
2	6月11日(火)	子どものための絵本の誕生そして今（欧米）	
3	6月18日(火)	子どものための絵本の誕生そして今（日本）	
4	6月25日(火)	子どもに絵本を手渡す方法と選び方	